

倉敷RCが市に 告知ラジオ贈る

倉敷ロータリークラブは十日、災害時に自動的に電源が入って情報を伝える緊急告知FMラジオ「こくうち」八十二台を倉敷市に寄付した。倉敷水島地区のすべての小中高校と大学、養護学校、公民館に設置される。大久保憲作会長は写真左から同クラブのメンバー四人が市役所を訪ね、

古市健三市長にラジオを手渡し、「子どもたちの命を守るのに役立ててほしい」と話した。

